

# 2月補正予算(案)の概要

**一般会計補正予算額 352億5千万円**

うち新型コロナ対策分 58億8千万円

(※対策経費の累計額 1,412億2千万円)

## <基本的な考え方>

- ① 国の第3次補正予算への対応
- ② 新型コロナの影響を受けた県内事業者・  
県民生活への 県独自の支援
- ③ 大雪、鳥インフルエンザへの対応

# 補正予算のポイント

- 1 新型コロナの感染拡大防止、県民生活への支援
- 2 ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた取組み
  - ① 雇用の維持・事業継続
  - ② 少子化対策、介護人材の確保
  - ③ 地方創生に向けた拠点整備
  - ④ 農林水産業の強化
  - ⑤ デジタル化の推進
- 3 防災・減災、国土強靱化の推進
- 4 大雪、高病原性鳥インフルエンザへの対応

# 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確保

【予算額 30百万円】

事業概要：迅速かつ適切にワクチン接種するための体制を確保

事業内容：医療従事者等への接種体制確保（接種施設の確保、接種日程調整など）、専門的相談等の窓口設置、市町村との調整 など

事業費：3,000万円

スケジュール： 随時 国からの情報収集、市町村との調整  
3月～ 専門的相談窓口の設置  
医療従事者向け優先接種の開始

# ひとり親世帯への県独自の生活支援給付金の支給 【予算額 194百万円】

対 象：ひとり親世帯臨時特別給付金(国)受給世帯

支 給 額：1世帯あたり 3万円

事 業 費：1億9,430万円

スケジュール： 2月～ 対象者へ給付案内送付【申請不要】

3月 支給（国給付金受取口座へ振込）  
【進学・進級時期に対応】

**「富山八策」具体化事業**

# 飲食店への時短要請に伴う事業者支援

【予算額 220百万円】

対 象：酒類を提供する飲食店への時短要請により、  
経営に大きな影響を受けた以下の事業者

- ① 飲食店と直接の取引がある事業者
- ② 運転代行業

支 給 額：1事業者あたり20万円

事 業 費：2億2,000万円

スケジュール：申請受付 2月15日～3月15日  
支 給 申請書を確認次第

# 中小企業の再建支援

【予算額 1,500百万円】

## ○ 中小企業リバイバル補助金 1,500百万円

「新しい生活様式」を踏まえ、感染症対策やDXに対応した経営改革、企業連携や業態転換等による新ビジネスの創出に意欲的に取り組む中小・小規模企業者等を支援【オンライン申請も可】

対象：中小・小規模企業者  
NPO法人、医療法人等【新たに対象に追加】

補助率：通常枠(DX推進等) :2/3(小規模は3/4)最大100万円  
特別枠(企業間連携等):3/4(小規模は4/5)最大200万円

「富山八策」具体化事業

# 公共交通事業者等への支援

【予算額 679百万円】

- **感染防止のための電車・バスの運行協力支援** 386百万円  
運行協力の対象を「休日を含めた全時間帯」に拡大し、経費の一部を支援（前回「平日朝タラッシュ時限定」から対象拡大）
- **タクシー・高速バス事業者等の事業継続支援** 252百万円
  - ・ タクシー(1台あたり)：前回補助額5万円に加え**新たに10万円**を支援
  - ・ バス(1台あたり)：前回補助額15万円に加え**新たに30万円**を支援
- **あいの風とやま鉄道への支援** 17百万円  
感染症対策に配慮した実証運行経費の一部を国とともに支援  
補助率：1 / 4（国補助1 / 2に上乘せ）

# 県民宿泊割引キャンペーンの実施

【予算額 110百万円】

観光・宿泊事業者を支援するため、県民向けの宿泊割引を実施  
【2月下旬ステージ1 移行後実施】

割引内容： 5千円割引（1万円以上の宿泊プラン）  
3千円割引（6千円以上の宿泊プラン）  
2千円割引（3千円以上の宿泊プラン）

割引期間： 3月31日までの宿泊

対象者： 富山県民に限る 約2万人(応募多数の場合は抽選)  
・直接予約枠：約1万人(当選後に宿泊施設へ直接予約)  
・旅行代理店枠：約1万人(当選後に代理店で施設を選択)

※ 今後の県内の感染状況により、内容を変更する場合がある

# 防災・減災、国土強靱化の推進(公共事業等)

【予算額 254億円(土木174億円、農林80億円)】

県民の命を守る治山治水・道路・橋梁などについて、国の5か年加速化対策に呼応し、対策を前倒して実施

(国3次補正を活用、前年度比+42.6%)

- ・ 防災上重要な路線の老朽化対策やバイパス整備
- ・ 河川の護岸整備や河道の掘削、樹木伐採
- ・ 農業水利施設、ため池などの防災・減災対策
- ・ 治山ダムや地すべり防止施設等の整備 など

「富山八策」具体化事業

# 大雪への対応(雪害対策強化)

【予算額 1,555百万円】

- **道路除雪費の追加** 1,100百万円
- **冬期道路情報提供体制の強化** 400百万円
  - ・ 道路監視カメラ増設：59基 → 159基
  - ・ ホームページサーバ増強、改修
- **地域による除排雪のための除雪機械の整備支援** 50百万円
  - 補助率：1/2に引き上げ（従前1/3）（市町村等1/2）
  - 対象機器：小型除雪機、小型タイヤショベル 等
- **孤立可能性集落の防災資機材の整備支援** 5百万円
  - 補助率：2/3に引き上げ（従前1/2）（市町村1/3）

# 大雪への対応(農業被害支援)

【予算額 568百万円】

## ○ 農業用ハウス等の復旧支援 556百万円

① 農業用ハウス等 補助率：共済金を除き  $1/2$  (最大)  
(市町村は任意)

対象経費：復旧経費(国補助金、共済金を除く)

② 共同利用施設 補助率： $2/10$

## ○ 果樹の折損等の復旧支援 12百万円

補助率：樹体の修復・苗木導入  $1/3$ 、果樹棚の修復  $65/100$  (最大)

## ○ 大雪による農業被害に対する特別融資枠の創設 ー

貸付限度額：1,000万円 特別融資枠：1.5億円  
貸付金利：0.1% 償還期間：7年以内(うち据置2年以内)

# 高病原性鳥インフルエンザへの対応

【予算額 40百万円】

## ○ 防疫資材の備蓄強化 39百万円

今後の大規模農場での発生に備え、防護服やマスクなど  
初動対応に必要な防疫資材等を追加で購入・備蓄

## ○ 県内養鶏場の緊急消毒の実施 1百万円

県内での高病原性鳥インフルエンザの発生を受け、県内  
の養鶏場に消石灰を配付し、緊急消毒を実施

対 象：100羽以上飼養する養鶏場(27戸)